独断で選ぶ「運用一本決め！」

どうせならケレン味のある金融商品を買って、投資にロマンを感じたい……という、初心者だてらに汁気の多いあなたへ

SPA!勝負師の一本決め

有事に強く、配当も魅力のタイ株で勝負

『エン・スパ』の取材を兼ねて、さまざまな新興国株に投資してきた小誌編集Yが運用先として一本決めしているのが「タイ株」。

「日本ではクーデターや反政府デモのニュースが取り沙汰され、『そんな危ない国に投資できるか！』と思われそうですが、タイではクーデターなんて日常茶飯事。従って株式市場もあまり影響を受けません。先月は、首相官邸などに血をまくという過激な反政府デモが行われましたが、その週も、タイ株式市場は連日上昇していたんです」（Y）

実際、Yの口座は3年半で約32％上昇し、もっとも上昇した銘柄は実に2・3倍に。

「タイは高配当企業が多く、口座のなかで一番配当が高い銘柄は年間7・57％。口座の平均でも6・11％で、複利で運用すれば約12年で2倍になる計算なんです！」と鼻息も荒い。

有事に強く高配当なタイ株で儲けて老後は優雅にタイ移住!?

銘柄	残数(約定数量単位)	総売買数	平均単価	現在値	取得額	時価評価額	評価損益	損益率%	売買損益
BECL-R	300	300	22.10	20.40	11,550.00	10,200.00	-1,350.00	-11.69	0.00
CPF-R	3,000	3,000	4.53	13.59	13,590.00	45,885.00	32,295.00	236.50	0.00
EGCO-R	200	200	77.00	92.50	15,400.00	18,500.00	700.00	4.55	0.00
HANA-R	300	300	38.00	22.30	14,000.00	11,100.00	-2,900.00	-20.71	0.00
KHRAD-R	15,000	10,000	0.92	0.96	9,200.00	9,600.00	400.00	4.35	0.00
KK-R	300	300	29.00	27.75	14,500.00	13,875.00	-625.00	-4.31	0.00
PTT-R	100	100	232.00	173.00	23,200.00	27,300.00	4,100.00	17.67	0.00
TTAR-R	600	600	14.00	26.75	8,400.00	17,850.00	9,450.00	112.50	0.00
BBL-R	10,000	10,000	1.88	1.74	18,800.00	17,400.00	1,600.00	84.13	0.00
TPC-R	1,000	1,000	15.16	18.75	15,160.00	18,750.00	3,600.00	23.73	0.00
TTA-R	300	300	26.70	24.70	8,027.50	8,151.00	-876.50	-7.66	0.00
UB-R	300	300	7.00	2.22	2,100.00	1,260.00	-2,242.00	-64.00	0.00
					取引総計:	149,820.00	197,436.00	46,896.00	33.69	0.00

編集Yの口座詳細。上から2番目が一番儲かっている銘柄（チャルーン・ポーカパン・フーズ）で、238％に増えている

海外ファンドの一本決め

月々250ドルの積み立てで憧れのファンドに手が届く！

日本の投資信託と比べて、圧倒的に有利だという海外ファンド（外国籍の投資信託など。日本の証券会社が取り扱っているものは含まない）。選ばれし敏腕ファンドマネジャーが運用しているからこそ可能な超高利回りに加え、オフショア運用の特徴として、運用期間中は税金の繰り延べで複利効果を高めることができるなど、魅力は尽きない。本特集の担当であるわたくし、編集Fも、強烈に心惹かれているのだが、なかなか購入に踏み切れず……。なぜなら、最低投資金額の相場が2万～3万米ドルと高額だから。しがない庶民に200万円は大金だ。

そんなある日、小耳に挟んだ**「月250米ドルから積み立てできる海外ファンド」**の情報。これならマジで手が届きそう！ さっそく、この商品に関する情報提供を行っている投資顧問会社「IFA JAPAN」を訪ねてみた（同社はファンドの販売ではなく、優良ファンドによるプランニングを行っている）。

「お尋ねの〝積み立て型〟は、イギリスの〝セイビングプラン〟（年金プラン）。向こうでは日本より私的年金が進歩しており、各々が積み立てで老後に備えるのがポピュラーなのです」と、解説するのは同社代表の荒川雄一氏。

「用意されたファンドのなかから何本かを加入者が選び、運用部分に組み入れるという仕組みは日本の変額年金に似ていますが、海外の商品はなんと言ってもファンドの数が凄い。日本だとせいぜい10本程度ですが、前述のセイビングプランの場合、180本以上ものファンドを揃えている。ヘッジファンドで有名なマン社などを含む、有力ファンド会社に運用が任されているのもポイントです」

この年金プランでは、任意で10本までファンドを選択できる。そこで、荒川氏にお勧めの組み入れ例を紹介してもらった（下表）。

「ドルコスト平均法による積み立てのメリットを享受するには、ある程度価格が乱高下しながら、成長が見込めるファンドがお勧め。よって、成長性の高い新興国株式をメインに構成してみました」

各ファンドの優秀さは、過去リターンを見れば一目瞭然（スポット購入時のデータゆえ、あくまで参考数値）。積み立ての場合は、これよりリターンが下がり、さらに諸経費もかかるが、**それらを差し引いても年7～12％程度のリターンが期待できるという。**

「ファンドのセレクトが随時更新されていくのもポイント。**運用成績のいいものが新規で入ってきたりしたときは、手数料無料で乗り換えること（スイッチング）ができます**」

1本ずつ投資しようとすれば、最低20万米ドル必要になる優良ファンドに、わずか250米ドルで手が届くシステムは嬉しい限り。まこと、海外ファンドの世界は奥が深い。

風光明媚な英国領マン島で、超高利回りファンドは運用されている

荒川雄一氏

国際フィナンシャルコンサルタント。投資顧問会社IFA JAPAN代表。近書に『海外ファンドのポートフォリオ』(Pan Rolling) ほか

積み立て型年金プランの〝積極的〟構成例

投資対象	過去の騰落率(%) 1年	3年	5年
ブラジルを中心とした南米株式	86.2	24.9	139.6
アジア・パシフィック株式	82.4	27.8	92.3
ロシア・トルコ・東欧株式	128.9	-1.5	102.6
世界高利回り債券	31.0	16.3	21.2
アフリカ株式	101.1		85.4
中国・香港株式	63.6	16.3	159.6
インドネシア株式	110.6	16.4	113.2
インド株式	73.4	0.7	120
商品先物ヘッジファンド	-17.5	10	46.5
金・鉱山株式会社	40.4	20.7	99
ポートフォリオ全体のパフォーマンス	58.56	12.7	87.45